

アクションプラン

実施主体	取り組み	新	目標
家庭	家読タイムの実施		読書推進
学校	図書委員会の活動の充実		読書推進
	図書館との連携による学校図書館の整備や、蔵書の充実など、読書環境の整備		環境整備
	図書館学級文庫の活用		
	朝読書や休み時間を使った読書時間の確保		
	学校図書館の利用に関する子どもたちへの説明	新	啓発
	学校への調べ学習支援事業の実施		学ぶ力
	蔵書データベース化の検討		ICT
	電子メディアを活用した読書や調べ学習の促進		
図書館	読書習慣の定着に向けた事業の実施	新	読書推進
	巡回展の実施		
	図書委員会の活動支援		
	読書状況調査の実施	新	環境整備
	子どもの読書に関わる機関へのアンケートの実施		
	学校の要望に合わせた学校図書館の運営サポート		
	図書館学級文庫や貸出文庫などによる読書環境の整備		
	家読タイムの啓発		啓発
	「滝川市立図書館活用ガイド～小・中学校編～」の配布		
	おすすめの本の展示や紹介		
	学習室など、学習の場の提供		学ぶ力
	学校への調べ学習支援事業の実施		
	児童書やヤングアダルトコーナーの充実		資料充実
SNSでの情報発信など、電子メディアを活用した読書活動の支援	新	ICT	

5. 高校生

特 性

悩み多き多感な世代で、不読率が増加する時期です。人生の指針となる本との出会いが、将来に向かっての成長を促すきっかけにもつながることから、身近な友人や先生などからの、本を薦める取り組みが大切です。

方 針

- おすすり本の紹介や家読についての啓発を行い、子どもに読書を好きになってもらうことで自主的な読書を促すととも、様々な本との出会いの場や機会を提供します。
- 子どもたちからの要望を反映させるなど、ヤングアダルト世代の興味・関心を考慮した本の充実とおすすり本の情報発信を行います。
- 学校図書館と図書館が連携し、読書環境の整備を行います。
- 学校図書館担当業務を担う人員の配置や蔵書のデータベース化に向けた作業を図書館が支援します。
- おすすり本を紹介し合うことで読書意欲を向上させるため、「ビブリオバトル」^{注23}を実施します。
- ライトノベルや短編集、学習漫画などの読みやすい本を子どもたちに紹介することで、読書率の向上を図ります。
- 部活動やボランティア活動に、情報発信や成果発表の場を提供し、読書離れが進む世代に図書館の活用を促します。
- 図書委員会や図書局などの活動の充実を図ります。
- SNSでの情報発信など、電子メディアの活用による読書推進の取り組みを実施します。
- 子どもたちへの読書状況についての調査や、関係機関へのアンケートを実施することで実情の把握に努めます。

注 23 / 発表者が自分のおすすり本を持ち寄って5分間で紹介し、観客がどの本が一番読みたくなったかを投票して、1位の「チャンプ本」を決定する書評イベント。「知的書評合戦」とも呼ばれる。

アクションプラン

実施主体	取り組み	新	目標
家庭	家読タイムの実施		読書推進
学校	図書委員会や図書局の活動の充実		読書推進
	図書館との連携による学校図書館の整備や、蔵書の充実など、読書環境の整備		環境整備
	朝読書や休み時間を使った読書時間の確保		
	授業や職場体験などでの図書館の活用		学ぶ力
	クラスや委員会、部活動などでの図書館を使った活動や、情報発信の場としての活用		
	蔵書データベース化の検討 電子メディアを活用した読書や調べ学習の促進		ICT
図書館	ビブリオバトルの実施		読書推進
	図書委員会や図書局の活動支援		
	読書状況調査の実施	新	環境整備
	子どもの読書に関わる機関へのアンケートの実施		
	それぞれの学校に合わせた学校図書館の運営サポート		
	貸出文庫などによる読書環境の整備		
	「滝川市立図書館活用ガイド～高校編～」の配布	新	啓発
	家読タイムの啓発		
	おすすめの本の展示や紹介		
	学習室など、学習の場の提供		学ぶ力
	学校への調べ学習支援事業の実施		
	ヤングアダルトコーナーの充実		資料充実
SNSでの情報発信など、電子メディアを活用した読書活動の支援	新	ICT	

6. 多様な支援を必要とする子ども

特 性

障がいのある子どもや、様々な理由により学校に通うことができない子ども、外国語を母国語としているなど、日本語能力に応じた資料を求める子どもなど、多様な支援を必要とする子どもの読書は、個々の状況に応じた対応が必要となります。図書の整備とともに、本にふれる機会を提供することが大切です。

方 針

- おすすり本の紹介や家読についての啓発を行い、子どもに読書を好きになってもらうことで自主的な読書を促すとともに、様々な本との出会いの場や機会を提供します。
- 図書館の貸出文庫や「どこでもドクショ。」事業を活用することで、子どもたちが様々な本と出会えるような環境を整備します。
- 身近な場所で読み聞かせなどの読書体験ができるよう、図書館による出張おはなし会や各種講座などの活用を促し、子どもたちが本と親しむ機会を提供します。
- 点字併記図書や大活字本などの収集を行い、本にふれる機会を提供します。
- 視覚に障がいのある子どもが利用しやすい資料や読書補助器具を整備します。
- SNSでの情報発信など、電子メディアの活用による読書推進の取り組みを実施します。
- 日本語能力に応じた支援を必要とする子どもが図書館を利用しやすいよう、他言語の利用案内の作成・配布や外国語資料の収集に努めます。

アクションプラン

実施主体	取り組み	新	目標
家 庭	家読タイムの実施		読書推進
	絵本の読み聞かせやふれあい遊びを通じたスキンシップ		
子どもと大人が 集まる施設	出張おはなし会、講習会などの活用		読書推進
	図書館訪問の活用		
	「どこでもドクショ。」の活用		環境整備
	貸出文庫の活用		

実施主体	取り組み	新	目標
学 校	読み聞かせの実施		読書推進
	図書館との連携による学校図書館の整備や、蔵書の充実など、 読書環境の整備		環境整備
	図書館学級文庫の活用		
	朝読書や休み時間を使った読書時間の確保		
図書館	出張おはなし会の実施及び参加促進のための周知		読書推進
	図書館訪問の受け入れ		環境整備
	子どもの読書に関わる機関へのアンケートの実施	新	
	貸出文庫や「どこでもドクショ。」などによる読書環境の整備		
	図書館学級文庫の実施		
	読書補助器具の整備		啓発
	図書館の利用に関するパンフレットの作成・配布	新	
	子ども用図書館利用案内の作成・配布		
	他言語の図書館利用案内の作成・配布		
	読み聞かせ、家読タイムの啓発		学ぶ力
	おすすめの本の展示や紹介		
	学校への調べ学習支援事業の実施		
	読み聞かせボランティアによる児童用音訳資料の作成	新	資料充実
	大活字本や点字併記図書、感触を楽しむ絵本などの収集		
福祉についての理解を深める図書の整備			
SNS での情報発信など、電子メディアを活用した読書活動の 支援	新	ICT	

7. 子どもと関わる大人

特 性

子どもは、ただ本が並んでいるだけでは、手を伸ばそうとはしません。大人の声で本を読んであげたり、薦めたり、自ら読む姿を見せることで、子どもたちに「読んでみたい」という気持ちを芽生えさせることができます。身近な大人が、読書の重要性を認識することが、子どもの読書推進には欠かせません。

方 針

- おすすり本の紹介や家読についての啓発を行います。
- 子どもの読書の大切さを伝えるために、情報発信や啓発活動を行います。
- 子どもの読書を支える人材を育成・支援します。
- 身近な場所で読み聞かせなどの読書体験ができるよう、図書館による出張おはなし会の活用を促し、子どもたちが本と親しむ機会を提供します。
- 関係機関へのアンケートを実施することで実情の把握に努めます。

アクションプラン

実施主体	取り組み	新	目標
家 庭	家読タイムの実施		読書推進
	読書推進活動への参加		
地 域	出張おはなし会の活用		読書推進
	読書推進活動への参加		
子どもと大人が 集まる施設	読書推進活動への参加		読書推進
	「どこでもドクショ。」の活用		環境整備
学 校	國學院大學北海道短期大学部の学生の子どもの読書活動への参加	新	読書推進
	地域人材の活用	新	環境整備
図書館	出張おはなし会の実施		読書推進
	子どもの読書に関わる機関への読書に関するアンケートの実施	新	環境整備
	貸出文庫や「どこでもドクショ。」などによる読書環境の整備		
	読み聞かせ活動への参加機会の提供		

実施主体	取り組み	新	目標
図書館	出張おはなし会や貸出文庫の利用促進チラシの配布	新	啓発
	読み聞かせ、家読タイムの啓発		
	読み聞かせ機材の充実及び利用期間などの検討		資料充実

